

憲法の話

JJ1SXA/池

原発は絶対安全という、「原発神話」は福島で脆くも崩れた、「日本国憲法は世界で唯一の平和憲法」、こう信じている国民は多い、これは護憲派が流す単なる欺瞞の神話だ。

現在、世界で成典化された憲法を持つ国は 188 ヶ国あるそうですが、この内 158 ヶ国の憲法に平和主義条項が設けられているようです。

何が、「世界で唯一の平和憲法」だということですか、それと、未だに「新憲法」と言われていますが、世界の現有憲法の中で、「日本国憲法」は、今や古い方から 14 番目、しかも「日本国憲法」よりも古くに制定された憲法は頻りに改正されており、「日本国憲法は世界最古の憲法」の存在となっている。

そして、平和主義条項を設けている国々の憲法には、国家非常事態対処条項が設けられている。

平和を唱える一方で、万一平和が侵された時にいかに対処するかを憲法で定めるというのが、世界の潮流のようです。

日本では、国家非常事態対処条項を憲法に導入することは立憲主義に反するという見方があるようですが、それでは、日本以外には世界に立憲主義国家は存在しないことになる。

憲法学者達は、古い神話の殻に閉じこもっていないで、世界の潮流を良く見て、新しい考え方をしてもらいたい、「神話」は何時までも続かない、「神話」は簡単に崩壊するという事は、原発神話で経験済み、閉鎖社会から生まれるのが神話だ。

憲法を変えれば、「戦争ができる国になる」、「徴兵制が敷かれるようになる」、「日本国憲法は民主憲法で、それを替えるのは民主主義に逆行する」等々の護憲派の人達の言葉は一見まともに聞こえるが、本当にそうなのか？

護憲派の言う、「憲法9条があったから日本が平和だった、憲法9条さえ守れば平和が続く」というのは、シーラカンス的妄想では無いか？「憲法9条を守ろう」の言葉に洗脳されている人達がいるようだ、降りかかる火の粉を自分で払えない国に、幸せの未来があるのか、勿論、憲法9条を含めて憲法改正は大変なこと、国民的議論が必要、その時、憲法学者や知識人は、国民を偏った方向に誘導をする事無く発言をしてもらいたい、法律の素人である国民は、憲法学者や知識人の発言を基に考えるのである、変な神話を創り出し国民を騙すことだけは絶対に止めてもらいたい。

このことは、マスコミにも要望したい、巷間、偏向報道がひどいと言われる、朝日新聞、毎日新聞、そして NHK、憲法改正論議については、今までのような偏向報道は絶対に許されないことを肝に銘じてもらいたい。

(10,Sep,2013 記)